

● Photo sketch ●

6/1 目指せ！甲子園

総合公園野球場で、第55回市長旗争奪 土岐市高等学校野球大会春季大会が開催されました。

加藤市長の始球式の後、土岐商業高校と土岐紅陵高校が2試合を行い、土岐商業高校が2勝し、優勝しました。

両校は、7月13日(土)に開幕する第101回全国高等学校野球選手権岐阜大会に出場し、甲子園を目指します。地元球児に声援をお願いします。

優勝 土岐商業高等学校
準優勝 土岐紅陵高等学校



5/19-25 知れてうれしいプチ土岐TRIP

土岐くらしのラボから生まれた企画「知りどきトリップ」が5月から8月にかけて開催されています。イベントでは市内外からの参加者が交流を深め、楽しいひとときを過ごしました。

19日には、鶴里町の陶芸作家 河内啓さん宅を7人が訪れ、陶芸家さんの生活や作陶活動を垣間見ることができました。また、ティータイムでは、河内さんのご家族も加わり、河内さんの作った器でおいしいコーヒー、スイーツをいただきました。

25日には藤山窯でバーベキューが行われ、参加者18人が交流。やきものを焼くときに使う棚板を鉄板代わりにした窯元ならではの方法を楽しみ、選び抜かれた食材に舌鼓を打ちました。



6/4 どんぶりバス発車オーライ

「駄知どんぶりバス」の出発式が開かれ、早朝のどんぶり会館に集まった町民ら約70人が運行開始を祝うと共に、今後の安全運行を祈願しました。

このバスは、駄知町内会連合会と市が共同で運行するもので、本来の移動手段としての役割に加え、バス車内が町民同士の交流の場となることを目指します。

運行日は、祝日を除く毎週火・水・金曜日。午前中を中心に1日5便、町内を8の字型に周回運行します。



6/6 世界に一つだけの抹茶茶わん

妻木小学校5年生の児童46人が同町にある山犬窯でろくろ体験をし、大きさや形状などを自分で考えたオリジナルの抹茶茶わんを成形しました。

児童らは、市内で盛んな陶磁器産業を学ぶため5月には製陶所で大量生産される過程を見学。今回は伝統工芸士の手ほどきを受けながらろくろ成形を学び、1月には焼き上がった茶わんでお茶会をする予定です。体験を終えた児童は、「世界に一つだけの抹茶茶わんができるのが楽しみ」と目を輝かせました。

6/2 昔ながらの遊びで地域の“わ”

今年で26回となる土岐津公民館 三世代ふれあい広場が開催されました。竹馬、お手玉、こま、けん玉、しゃぼん玉などのほか、土岐津小学校母親委員による「歯と口の健康」コーナー、土岐津児童館コーナーも設けられました。

昔ながらの遊びを懐かしむ世代、初めて体験する遊びに夢中になる子供たち、それぞれがそれぞれの思いで“わ”を広めました。

また、毎年恒例の土岐津中学校の生徒さんによるボランティアには84人が参加し、会場運営などを手伝いました。

